

旧貴志邸茶室 1 棟

旧貴志邸茶室

きゅうきしていちゃしつ

分野／部門

有形文化財／建造物

所有者

藤田観光株式会社

所在地

大阪市都島区網島町

紹介



貴志康一の父弥右衛門の邸宅の茶室。肥後橋の樋口邸を購入し、そこに保管されていた材を使って、別邸のあった桜ノ宮の庭園内に茶室を復元した。

桧皮葺の宝形屋根をもつ潇洒なつくりであり、2 畳の茶室と土間、勝手からなる。19 世紀初頭の建設と推定できる。その形態は京都府八幡市の松花堂茶室(江戸時代初期)と極めて似ており、これの江戸時代後期の状態を模した秀作である。

当時、大阪の豪商が自邸内に茶室を設けることが盛んにおこなわれたが、「松花堂写し」の茶室は残存する唯一のものであり、当時の町人文化を窺う資料としても貴重である。